

第69回 天皇杯兵庫県大会組合せ

第69回平成元年度天皇杯兵庫県大会兼、兵庫カップ大会は、4月1日から7月31日まで、兵庫県協会の主催で県下13会場で行われる。A・B・C・Dブロックの勝者4チームは秋に開催される関西大会と、冬の兵庫カップへ出場する。大会要項は次の通り。

1. 日本協会に加盟登録が完了しているチームで日本人を主体とした(外国籍3名まで)単独チームで決勝戦まで試合を続行できる事。
2. 選手の年齢制限は中学生以上とし、中高生は学校のサッカー部に籍を置くものは不可。中学生の出場には保護者の承認を必要とする。
3. 関西大会出場決定戦は90分とし、その他は全て80分とする。勝敗の決しない時は全てP・K戦で次回に進むチームを決定する。
4. 試合組み合わせで前年度天皇杯兵庫大会の上位8チームと関西社会人リーグ及び関西学生1部リーグより降格してきたチームをシードする。
5. メンバー表の記入はスタートメンバー11名と交替要員5名とし選手の交替は前・後半を問わず2名まで随時交替できる。
6. 選手の数は正規の11名に満たないチームは出場できない。ユニホームの不ぞろい、背番号の無い者は出場できない。

兵庫県スポーツ少年団交流大会

昭和63年度兵庫県スポーツ少年団サッカー交流大会は2月5日、冬とは思えない快晴と暖かさに恵まれて竜野市祇園公園と、小宅小学校で、県下27スポーツ少年団が参加して1次リーグを行った。

決勝トーナメントは、2月11日竜野市中川原グラウンドで、8グループの1位チームによって争われた。決勝戦は尼崎同士の対戦となり、抗瀬スポーツ少年団が尼崎東を2対1でしりぞけて優勝した。

1次リーグ結果

- A組1位 神陵台 2位 太陽 3位 安室
4位 尾崎
- B組1位 抗瀬 2位 明倫 3位 御崎
4位 成徳
- C組1位 高丘西 2位 掛保 3位 小田
4位 神戸FC
- D組1位 御津 2位 菅田 3位 若葉
E組1位 尼崎東 2位 小宅 3位 東灘
F組1位 南塚口 2位 播磨東 3位 山崎
G組1位 多井畑 2位 岡田 3位 掛西
H組1位 江井が島 2位 神岡 3位 塚口

決勝トーナメント

- 神陵台 1 尼崎東 優勝 抗瀬
抗瀬 2 南塚口 2位 尼崎東
高丘西 3 多井畑 3位 高丘西
御津 4 江井が島 4位 多井畑

有宏スポーツ
東灘区御影本町4丁目11-9 ☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ
兵庫区大開通7丁目5-26 ☎078(576)0870
高連大開通東

MEN'S SHOP MAC
三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュショップ、トーアロード店 ☎078(391)0896
ドルチェマック、センター街店 ☎078(332)0141

ヤノ運動用品
本店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

第69回平成元年度天皇杯兵庫大会兼 兵庫カップ組み合わせ



近畿高専大会 明石で開催

7月21日から

第26回近畿地区高等専門学校体育大会サッカー競技は、7月21、22、23日と明石高専グラウンドで行われる。

昨年度優勝校奈良高専と、準優勝校神戸高専の両シード校を中心に、試合が展開されそうだが、主管校の明石高専が例年になく張りきっている。

舞鶴高専はいつも安定した実力を持っている。大阪府立高専は伝統的に能力の高いサッカーを身につけている。和歌山高専はいつの大会でも大阪府立高専との試合にファイトをもち、熱戦をくりひろげる。

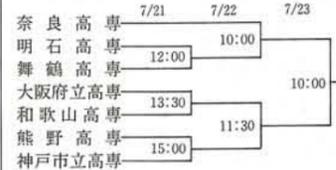
熊野高専は昨年舞鶴高専に惜敗したが、タイムアップ10分前までリードしていた実力は侮りがたい。

兵庫勢としては地元での大会でもあるので明石高専と神戸高専とで決勝ができればと願っている。なお、この大会の優勝校と準優勝校は、8月4日から7日の期間に北海道釧路で行われる全国大会に出場する。

多くの皆様方のご声援をお願い致します。とくに中学生の皆さんで、将来高専でサッカーをやろうかと、考えておられる方は是非見に来て下さい。

明石高専はJR魚住駅から南へすぐのところです。

第26回近畿地区高等専門学校大会組合せ



おわびとお願い

5・6月号の発行が大変遅れまして申し訳ありません。「神戸のサッカー」は市内はもとより広く兵庫県下のサッカー情報を出来るだけ多く掲載し、多くの人達に読んでもらおうと努力はしています。しかし、これを集めて文字にするのが大変です。現在、本紙は少年指導をされている林幸男氏と私が編集しているのですが、雑事に忙殺されてつい発行が遅れがちです。どなたか、読者の中で本紙の編集をお手伝いいただける方はいませんでしょうか。興味のある方は協会事務所か、神戸FC加藤寛までご連絡下さい。(神戸FC TEL:861-3100)

神戸市社会人運営会議予定

次回 8月24日(木)

18時30分から神戸市立勤労会館4階会議室。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753

なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



ユ-ハイム

神戸のサッカー

1989年5・6月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 ☎(078)232-0753
発行人および編集人 一北 四郎
神戸市灘区上野通6丁目3-1-2
〒657 ☎(078)861-3100

毎月10日発行 購読料1部50円

19th JUNIOR SOCCER SUMMER FESTIVAL

真夏の祭典今年も盛大に!

第19回神戸ジュニア・サッカー・サマー・フェスティバル(神戸市協会、神戸フットボールクラブ共催)は8月26日から29日までユニバー記念競技場メインなど市内9会場で行われる。今回は小学4年生以下の部、5年生以下の部、中学1年生以下の部の3部門でそれぞれ8チームが、小学6年生以下の部、中学3年生以下の部でそれぞれ16チームが、4チームの1次リーグ戦のち決勝トーナメントを行い優勝を争う。また今回から新たに高校生の部を新設し、小、中学生だけでなくさらに広い年代の参加によって、全国でも大変ユニークな大会となるようだ。

参加チームはクラブチームを中心に、東は東京から西は九州熊本まで西日本各地から62チームが集まる。昨年は中国天津市選抜、一昨年はブラジルサンパウロ州選抜の外国チームを招待したが、今年是在日外国人チームを招待し国際色を高めている。

もうひとつの新しい試みとして、5年生以下の部と、4年生以下の部で8人制サッカーを導入することになった。従来の11人のゲームではグラウンドの大きさの割には人が密集し、周囲を見て判断したり、コントロールをする間に敵に邪魔されてしまう。そのため、ボールを止め考えてプレーするより、ついつい蹴ってしまい偶然性による展開となりやすい。8人制では、比較的ゆっくりボールが持て、また、一人あたりのボールを触る回数も増えてくるので、判断力や技術を伸ばすには良い方策との判断からである。中国やヨーロッパでもこのように少年期に少ない人数で試合をさせているところも多く、少年育成に配慮している。サマーフェスティバルでは初めての試みだが興味もたれる。



国際親善はフェスティバルの大きな目的の一つ(昨年の大会より)



メイン会場となるユニバー記念神戸総合メインをのけることを楽しみにしている。

今年の参加チーム

高校の部	枚方FC	交野FC	神戸朝鮮高校	神戸FC
中3以下の部	A組 神奈川選抜	海南FC	南宇和トレセン	みさきFC
中1以下の部	A組 読売SC	全日空SC	清水FC	交野FC
小6以下の部	A組 昭和FC	上野選抜	熊本教室	神戸FC
小5以下の部	A組 浜松JFC	四日市少年団	熊本教室	神戸選抜
小4以下の部	A組 浜松JFC	刈谷SS	郡家FC	高槻FC

ニュース速報

中・高生に 新たな全国大会始まる

日本サッカー協会は平成元年から、2種(19歳未満)3種(16歳未満)に登録したチームの全国大会を開催すると発表した。これまで、ユース選手権大会として天皇杯の開催地を中心に全国の代表16チームが参加して開催されていたが、選手強化の意味からこれからはお互いに平等な参加資格が与えられる新しい大会を行うことになった。その、まず第一弾は8月に東京で行われる「日本ユース大会(今年はブレ大会)」で、来年からは正式大会がスタートする。中学生の方は、第2弾で11月から、こちらは第1回全日本ジュニアユース選手権大会として天皇杯の開催地を中心に全国の代表16チームが参加して開催される。兵庫県の代表チームが初代チャンピオンになれるかも…。

全日本ユース・サッカー大会組み合わせ



神戸市高校春季リーグ戦

昭和63年度神戸市立高校春季リーグ戦は、3月17日から4月9日まで行われた。1部の各ブロック優勝は、前期に引き続いて御影工と滝川第二となった。この市内リーグ戦は、次の秋期リーグから4部制に変更される。各チームとも技術の向上を目指して頑張ってもらいたい。

昭和63年度神戸市高校春季リーグ戦結果

1部Aブロック

御影工	弘陵	六甲	八代	赤塚	勝分	敗	勝点	順位
△	○	○	○	○	3	1	0	7 +6 1
2-2	4-2	2-0	3-1	3-1				
神戸弘陵	六甲	八代学院	赤塚山					
△	○	○	○	2	2	0	6 +4 2	
2-2	3-0	1-1	1-0					
六甲	八代学院	赤塚山 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
×	×	×	△	2	0	2	4 -2 3	
2-4	0-3	2-0	1-0					
八代学院	赤塚山 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>							
×	×	△	△	0	2	2	2 -4 4	
0-2	1-1	0-2	1-1					
赤塚山								
1-3	0-1	0-1	1-1	0	1	3	1 -4 5	

1部Bブロック

滝川第二	御影	北須	育英	須東	勝分	敗	勝点	順位
△	○	×	○	○	2	1	1	5 +4 1
2-2	3-1	1-3	4-0	4-0				
御影	北須	育英	須東 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
△	○	○	○	2	1	1	5 +3 2	
2-2	0-1	1-0	3-0					
北須	育英	須東 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
1-3	1-0	2-0	1-3	2	0	2	4 -1 3	
×	×	×	×	1	1	2	3 -1 4	
3-1	0-1	0-2	0-0					
須東								
0-4	0-3	3-1	0-0	1	1	2	3 -5 5	

2部Aブロック

星陵	神朝	須磨	兵庫	灘	勝分	敗	勝点	順位
○	○	△	○	○	3	1	0	7 +4 1
2-1	3-2	0-0	2-0	2-0				
神戸朝鮮	須磨	兵庫	灘 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
×	○	○	○	2	1	1	5 +8 2	
1-2	2-2	2-0	7-0					
須磨	兵庫	灘 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
2-3	2-2	3-3	1-0	1	2	1	4 0 3	
×	×	×	○	1	2	1	4 0 4	
0-0	0-2	3-3	3-1					
灘								
0-2	0-7	0-1	1-3	0	0	4	0 -12 5	

2部Bブロック

長田	神戸	甲北	葦合	市工	勝分	敗	勝点	順位
×	○	○	○	○	3	0	1	6 +5 1
1-2	2-1	4-0	2-0	2-0				
神戸	甲北	葦合	市工 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
○	×	×	×	2	1	1	5 +2 2	
2-1	0-2	1-1	3-0					
神戸甲北	葦合	市工 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
1-2	2-0	△	△	1	2	1	4 +1 3	
×	△	△	△	1	2	1	4 -2 4	
1-4	1-1	2-2	1-0					
市神工								
×	×	×	×	0	1	3	1 -6 5	
0-2	0-3	1-1	0-1					

3部Aブロック

鈴蘭台	伊川	FC	高専	甲北	勝分	敗	勝点	順位
△	○	○	○	○	3	1	0	7 +10 1
1-1	5-1	3-0	3-0	3-0				
伊川	FC	高専	甲北 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
△	○	○	○	3	1	0	7 +8 2	
1-1	3-1	6-2	2-0					
神戸FC	高専	甲北 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
×	×	×	△	1	1	2	3 -5 3	
1-5	1-3	0-1	1-1					
神戸高専	甲北							
×	×	×	△	1	0	3	2 -7 4	
0-3	2-6	0-1	2-1					
神戸甲北								
0-3	0-2	1-1	1-2	0	1	3	1 -6 5	

3部Bブロック

鈴蘭台	高塚	友丘	舞子	神港	勝分	敗	勝点	順位
○	○	△	○	○	3	1	0	7 +11 1
2-0	4-0	1-1	6-1	6-1				
神戸高塚	友丘	舞子	神港 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
×	○	○	○	3	0	1	6 +6 2	
0-2	2-0	2-1	5-0					
友が丘	舞子	神港 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
×	×	×	△	2	0	2	4 +2 3	
0-4	0-2	3-2	8-1					
舞子	神港 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>							
1-1	1-2	2-3	1-0	1	1	2	3 -1 4	
△	×	×	×	0	0	4	0 -18 5	
1-6	0-5	1-8	0-1					

兵庫県高校総合体育大会始まる

平成元年度兵庫県高校総合サッカー大会は5月3日の1回戦から、14日の4回戦までを古川北、伊丹北、尼崎小田、東灘、六甲、長田、市西宮、武庫荘、滝川第二、津名、北須磨、西宮東、加古川南の各高校グラウンドと、姫路球技スポーツセンター・神戸総合運動公園サブグラウンドで行った。

兵庫県新人大会優勝の滝川第二、第2位の小野、県高校招待大会で1位となった三原、63年度県高校選手権者神戸弘陵が、順調に勝ち進んだ反面、上位進出を予想された須磨、御影工、御影は、武庫荘、育英、西宮南にそれぞれ足をすくわれて姿を消した。

6月3日の5回戦から6月11日の決勝までは、神戸総合運動公園球技場と、磯上球技場で開催される。

- ▷5回戦 6月3日 総合運動公園球技場 磯上球技場
- ①…10:00 ②…11:30 ③…13:00 ④…14:30
- ▷準々決勝 6月4日 磯上球技場
- ①…10:00 ②…11:30 ③…13:00 ④…14:30
- ▷準決勝 6月10日 総合運動公園球技場 第1試合…11:30 第2試合…13:00
- ▷決勝 6月11日 磯上球技場 11:30

3部Cブロック

村野工	神西	神港	伊北	夢野	勝分	敗	勝点	順位
×	×	×	×	×	0	3	0	16 +7 1
3-0	1-2	3-1	4-1	3-0				
神戸西	神港学園	伊川谷北	夢野台 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
×	×	×	×	2	1	1	5 -1 2	
0-3	1-0	1-1	1-0					
神港学園	伊川谷北	夢野台 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
2-1	0-1	1-2	1-0	2	0	2	4 0 3	
×	×	×	△	1	2	1	4 -1 4	
1-3	1-1	2-1	0-0					
夢野台								
×	×	×	△	0	1	3	1 -5 5	
1-4	0-1	0-1	0-0					

3部Dブロック

滝川	兵工	東灘	兵商	勝分	敗	勝点	順位
△	○	○	○	2	1	0	5 +5 1
0-0	1-0	6-2	2-0				
兵庫工	東灘	兵商 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
△	○	○	○	1	2	0	4 +2 2
0-0	0-0	3-0	2-0				
東灘	兵商 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
×	△	○	○	1	1	1	3 +2 3
0-1	0-0	3-0	2-0				
兵商							
×	×	×	×	0	0	3	0 -9 4
2-6	0-2	0-3	0-0				

[チャレンジ戦]
 ・鈴蘭台西(A・1) 3-4 村野工(C・1)
 ・鈴蘭台(B・1) 1-0 滝川(D・1)

[入れ替え戦]
 1部 - 2部
 ・八代学院(A・4) 3-2 神戸朝鮮(A・2)
 ・赤塚山(A・5) 2-1 星陵(A・1)
 ・育英(B・4) 0-1 神戸(B・2)
 ・須磨東(B・5) 0-2 長田(B・1)

(この結果、八代学院、赤塚山は1部残留) 神戸、長田は1部昇格。

2部 - 3部
 ・兵庫(A・4) 2-2 鈴蘭台西(A・1)
 ・灘(A・5) 1-0 村野工(C・1)
 ・葦合(B・4) 1-2 滝川(D・1)
 ・市神工(B・5) 1-9 鈴蘭台(B・1)

(この結果、兵庫、灘は2部残留、滝川、鈴蘭台は2部昇格)

[3・4部決定戦]
 ・神戸FC(A・3) 1-2 神港学園(C・3)
 ・須磨友が丘(B・3) 1-2 東灘(D・3)

(この結果、神港学園・東灘は3部残留) 神戸FC、須磨友が丘は4部へ。

平成元年度 県高校総体サッカー組合せ

滝川第二	加古川東
但馬農	八上鹿
西宮今津	上龍野
柏原	姫路西
須磨東	吉庫商
鈴蘭台西	篠山鳳
社	伊川北
三原	高砂南
伊丹北	東洋大姫
神戸北	加古川西
三村野	明石城西
猪名川	夢野磨
太姫路	山崎北
有馬	志野工
淳明	小津
石北	津
葦合	灘
姫路別所	尼崎工
洲本	西西北
宮東	尼崎西
石南	神北
出石	八代学
市石	神西園
尼崎	実川
姫路商	仁神
北須磨	神港学
兵市	豊岡
川西	仁神
明峰	神西園
龍野	実川
明石	伊東
西宮	東豊
甲山	武庫
川北	生田
神弘	日三
赤塚	高砂
三原	六甲
香甲	北前
琴氷	市工
北洲	北前
尼崎	市工
福松	市工
香神	市工
須磨友が丘	市工
赤塚	市工
徳川	市工
福崎	市工
松陽	市工
寺崎	市工
雀	市工
佐山	市工
篠山	市工
明水	市工
浜坂	市工
関学	市工
武庫	市工
相生	市工
姫路	市工
宝北	市工
加古川	市工
播磨	市工
明石	市工
須磨	市工
報徳	市工
宝塚	市工
西	市工

天に天国あり 地にフットボールあり

南アメリカ3カ月の旅 ①

高い天井でカラカラと回る三枚羽根の大型扇風機は、温かい空気をかき混ぜるだけで、息苦しさはつるのばかり。暑いホテルの部屋を飛び出して、首都アスンシオンの中を流れるパラグアイ川の河畔に、ゆくりと歩を進めた。マテと呼ばれるお茶に、冷たい水を注ぎながら回し飲みする人々の姿があった。

大統領官邸に近い公園では、緑陰の涼を求めながら、楽隊が練習に励んでいたが、10分間演奏しては20分休憩といった具合だった。子供たちも水銀柱が40度近くになる日中はたまたらないのか、鼻ぶく提灯(ちょうちん)を作っているのも知らずに、昼寝を決め込んでいる。

近くのレストランに入った。ビールを注文するより早く、みずぼらしい身なり少年が近寄ってきた。首からぶら下げた木の箱には、靴磨きの七つ道具が納まっている。南アメリカでよく出会う情景である。白のスポーツシューズを磨いてもらうわけにはいかないだろう、って感じて肩をすぼめ両手を広げてみせると、裸足の少年は腰を振りながら、ステップを踏み始めた。左手でポンポンに見立てたテールをたたき、右手に持ったフォークは、グラスから心地よいリズム・サウンドを引き出している。

少年は即興の演技で、生活費の一部をねだっているのである。

こんなときは、本当に身の置き場に困る。日本ではその日暮しの生活を送っていても、経済的に恵まれないパラグアイの少年が喜ぶ顔だちである。ほとんどパンツ一枚で、顔は薄く汚れない。だが、太陽のまぶしい光に映える、雪よりも白い歯と、少年のグループを見えない糸で結び付けている、安っぽいゴムボールの動きは、一幅の絵に焼きついてしまった。

ヨーロッパではもちろん、



上野 勝幸

それにしても、子供から大人まで、パラグアイの人々のリズム感の良さには脱帽だ。私などは小学1年の時から音楽の成績は「1」、今も注射とカラオケ恐怖症候群が抜け切れない。アスンシオン市では、絵画的なランドスケープ(landscape; 風景)だけでなく、風の音、鳥の鳴き声、木の葉のささやきに至るまで独特の趣が感じられ、「サウンド・スケール」(sound scape)という言葉が生まれる。

アスンシオン(パラグアイ)② 貴き少年の野性味

スなど多くの種目を抱える、パラグアイの名門クラブ。クラブの会員がスポーツで汗を流したあと、毎週金曜日はバーベキュー・パーティーが開かれる。夜のとも光り輝くところ、クラブハウスの隣のステージでは、数組のグループが「コンドルが飛んでいく」や「カスカダ(Cascada)」など、ラテンのヒット曲を奏で、雰囲気が盛り上がったところで、会長夫妻が会員に握手を求めて回る。どこからともなく踊りの輪ができ、歌声が満天の夜空を押し上げた。

パラグアイの国民所得は、南アメリカ諸国の中でも下位に甘んじているが、スポーツに対する認識は第一級とあってよい。確かに、生活にあえぐ人も少なくはないが、市民の日常生活にスポーツが溶け込んでいる。日本のように、広げば水道の蛇口でも付ければ、出来上がりで信じ込む気風とは、雲泥の差がある。グラウンドのそばにクラブハウスを建てて、飲食を通じて社交を楽しむ雰囲気は、いまだに芽生えていない。

1週間過ごした「森と水と音楽の国」パラグアイと



6万収容のフットボールに興じる少年たち



日本少年サッカーに投入されるエネルギーはすさまじい。練習の内容も合理性が追求されてきた。そうしたハードウェア(hardware)と、ソフトウェア(software)が充実しているのに、なぜ日本のフットボールは強くないのか。「ヒューマン・ウェア(human-ware)」とも呼んでみたい

「意識」の面で、問題を抱えているのではない。その解決の糸口は、次の訪問国ブラジル、アルゼンチンを歩いたあと、見いだしてみたい。それが南アメリカの旅で、捜し求めている黄金のカギなのである。

少年の日本を決める必要性があるだろうか。確かに全国大会が実施されるようになって、少年選手の数が増大するなど、メリットは生まれた。しかし、大会が盛んになればなるほど、(ことわざ)があるぞ、と茶茶を入れようだが、鮎(あゆ)は逃げるような清流ではなく、人里に近い少しだけ汚れている川に生きている。

パラグアイの少年たちの「生きざま」に、日本の少年サッカーが忘れかけていた、忘れてはならないものを見た。

—続く—
 (うえのかつゆき 写真も)

モンブラン発。愛するサッカー人へ。

SOCCER SHOES



マーカムSFホワイト
 ●カラー/ブラック×ホワイト・ブルー・レッド・クリエ ●サイズ/20.0-27.0cm
 標準小売価格 ¥5,000

TRAINING SHOES



コーチャーCTR-21
 ●カラー/ブラック×ホワイト ●サイズ/21.0-28.0cm
 標準小売価格 ¥5,600

TRAINING SHOES



NEW
 コーチャーCTR21-PS
 ●カラー/ブラック×ホワイト ●サイズ/22.0-28.0cm
 標準小売価格 ¥5,200

NEW

モンブラン株式会社 本社 〒653 神戸市長田区神楽町4丁目16 TEL(078)641-8881 東京支店 〒111 東京都台東区浅草橋3丁目10-8 TEL(03)862-5891 福岡営業所 〒816 福岡市博多区那珂1丁目12 TEL(092)473-8881